

みんなのひろば



サマーラリー
日光女性ドライバークラブ連合会(大町キョエ会長)は、運転技術と、運転マナーの向上を目的に七月二十一日「いろは坂サマーラリー」を行いました。
この競技は、日ごろの安全運転技術の腕前を競うもので、参加したのは、ドライバーとナビゲーター(運転補助員)二人一組で三十二台。六十四名の女性ドライバーたちは、激しい雨の中を、交通係官の合図で次々とスタートして行きました。

次々とスタートするラリー車

がら

採点は、十四・六秒のコースを三十三分とし、遅早一秒につき一点減点という減点方式がとられ、急な発進や減速、故意の妨害は減点の対象、交通違反は失格という厳しいものでした。それでも参加したドライバーたちは、真剣な表情でコースを一周し、西町クラブの飛田佑子、小平幸子組が見事優勝しました。

個人成績

- ▽優勝 飛田佑子、小平幸子(西町ドライバークラブ) 誤差九秒
- ▽準優勝 川田美千子、池田秀子(奥日光クラブ) 誤差十三秒

団体成績

- ▽優勝 奥日光女性ドライバークラブ 誤差四三・六六秒
- ▽準優勝 山久保女性ドライバークラブ 誤差六四・六六秒

善意銀行

七月中に、日光善意銀行に預託された方々は次のとおりです。善意あふれたご協力で深く感謝いたします。(敬称略)

- 〔現金預託〕
- ◎市内要援護者に 知野イネ(稲荷3) 千円
- ◎下野三楽園に 竹沢啓三(下鉢石) 千円
- ◎社会福祉に 星野聰郎(御幸) 三千元
- 日光市役所観光商工課職員一同 七百五十円
- ◎福祉一般に 日光市役所福祉事務所職員一同 五千

人事

- (一) 内は前任者名、敬称略
- ◎市都市計画審議会(57・7・1) 委員 五月女和男(五十嵐久)
- ▽水道料金等委託集金人(花石町、久次良町の一部)(57・8・2)
- ▽中山民江(大栗アイ子)
- ◎自治会長(57・7・14) 石屋町(会長代理) 飯島邦太郎(松井正八郎)
- ◎自治会長(57・8・3) 石屋町 柏木毅(飯島邦太郎)

他人の子を

叱った私」作文から(終)

こんなふうを考えるなんて良くないとは思いますが、よその子をほめるのは簡単で、叱るのが難しく、自分の子をほめるのは難しく叱るのが簡単なような気がします。

例えば、「お宅のお子さん作文で金賞とったそうですね」

「〇〇君、幅跳びで記録したんだってね」

でも、叱るときはためらってしまいます。

私は、男の子四人の母親です。だから遊びに来る子供達は男の子ばかり。でも、ちょっと別の見方をすると冒険心旺盛で乱暴で危険がいっぱい。中学生になるとつっぱりと非行の芽のぞきはじめます。

先日、息子の友達で近所の小学校低学年生でしたが、高さ五層位の高さの上を歩いていました。下はコンクリートの道だったので、私は夢中で叱ってしまいました。しばらくして庭をみたらその子が見えないのです。私の剣幕にび

よその子を叱ったことほめたこと

小来川PTA 福田弘子

つくりしてしまつたのでしよう。庭の隅の見えないところに入っていました。叱り方がまづかったかなと反省しました。仕方なく私はその子のお母さんに事情を話したら、よくわかってくれました。このように円満解決できたのも、

日ごろからの近所づき合いが良かったからだと思います。

次に、これもよその子を叱った部類になるかどうか。

学校で問題のあった仲間の一人が遊びに来たので「まさか〇〇君はやらなかったわよね。そんな子は遊びに来てほしくないわ」という程度の会話になりました。

私の子は学校帰り危ないことをして叱られたことがあります。が、その叱ってくれた人には大変感謝しています。

「昔から他人様とは様子の字がつくようになりがたいのだよ」と母から教えられました。私がありがたかつたから他の人もありがたかつたかわかりませんが、私は、なるべくよその子も叱ったりほめたりたいと思います。